

平成27年度事業報告

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

NPO法人 ほっとねっと

1 事業報告

- ・市民の障がいのある人への理解を推進し、障がいのある人の人権に配慮した街づくりを積極的に行うため、精神障がいのある人の主体性、選択性を尊重した以下の事業を実施した。
- ・精神障がいのある人にやりがいのある仕事を提供できる場（就労継続B型事業）を運営し、地域住民との交流を図った。
- ・精神障がいのある人が充実した地域生活を行えるよう、介護サービス包括型共同生活援助事業・居宅介護事業・移動支援事業・訪問介護事業・介護予防訪問介護事業を実施した。
- ・精神障がいのある人が充実した地域生活を行えるよう、共同生活支援事業を実施した。
- ・特定・一般相談支援事業所にて、地域移行・定着・計画相談の充実を図った。
- ・精神に障がいのある人自らが事業の主体となり、自らが当たり前前に地域で自立した生活を営むために 必要な事業や支援を行っていけるよう、ピア人材バンク事業を実施した。
- ・エンディングサポート事業について、利用者のご家族を対象に個別相談会を開催した。
- ・松山市の現地指導をねっとハウス「くろーばー」・ひだまり・口笛・ほっとパートナーが受けたが、特に指摘事項はなかった。
- ・生活力推進事業運営委員会、ほっとレターの発行、職員研修、健康診断、職員との面談、国家試験対策、職種別の研修会等を実施した。
- ・事務職員を雇用し、業務の適正化を図っていった。
- ・各事業にて職員会議、利用者ミーティングの実施、事業全体の運営会議を毎月開催。その他、各種会議、研修会等へ参加した。
- ・理事会を奇数月の第三土曜日に5回開催した。

- ・冬季賞与時、年度末に一時金として上乘せ支給を実施した。
- ・各事業及びその他の事業の詳細に関しては活動報告会にて報告。

2 事業の実施に関する事項

定款の 事業名	事業内容	実施 日	実施場所	従事者の 人数	人数
障害者自立支 援法に基づく 障害福祉サー ビス事業	介護サービス包括型 共同生活援助事業 (グループホーム)	通年	松山市内	23名	精神障がい者43名
	居宅介護事業	通年	松山市内	23名	精神障がい者58名
	就労継続B型事業(す)	通年	松山市内	10名	精神障がい者37名
	就労継続B型事業(ひ)	通年	松山市内	9名	精神障がい者28名
	就労継続B型事業(口)	通年	松山市内	10名	精神障がい者33名
	特定・一般相談支援事業	通年	松山市内	2名	精神障がい者75名
	障害者自立支援 法に基づく地域 生活支援事業	移動支援事業	通年	松山市内	7名
介護サービス 事業及び予防 介護サービス 事業	訪問介護事業・ 介護予防訪問介護事業	通年	松山市内	15名	精神障がい者17名
その他事業	共同生活支援事業	通年	松山市内	4名	精神障がい者10名
	ピア人材バンク事業	通年	松山市内	2名	精神障がい者・県民
	エンディングサポート事業	通年	松山市内	6名	ほっとねっと利用者・家族